

生活基盤施設耐震化等交付金 事前評価結果

計画の名称: 岩美町における水道施設の強靱化の推進市町村名: 岩美町

チェック欄

I. 目標の妥当性		
1	上位計画等との整合性	○
2	地域の課題への対応(地域の課題と整備計画の目標の整合性)	○
II. 計画の効果・効率性		
1	事業計画の目標と定量的指標の整合性	○
2	定量的指標の明瞭性	○
3	目標と事業内容の整合性	○
4	事業の効果の見込みの妥当性	○
III. 計画の実現可能性		
1	円滑な事業執行の環境(用地取得の見通し、関連法手続きの見通し等)	○
2	地元の機運(当該事業に係る要望等)	○

評価の内容(平成27年度実施)

■事業の概要			
計画名称	岩美町における水道施設の強靱化の推進		
都道府県名	鳥取県	事業主体	岩美町
事業名	岩美町水道管路耐震化推進事業	交付区分	水道施設耐震化事業
事業着手年度	平成27年度	工期	平成27年度～平成31年度
総事業費	358,000千円		
目的、必要性	老朽化管路の更新により災害に強いまちづくりを図る		
事業の効果	<p>○基幹管路の耐震適合率の向上</p> <p>○病院等重要施設への給水の確実性の向上</p>		
I. 目標の妥当性			
①上位計画等との整合性	<p>上位計画である第9次岩美町総合計画、岩美町水道事業ビジョン等との整合性が図られている。(第9次総合計画では、生活基盤の充実を達成するための施策と位置付けされ、岩美町水道ビジョンでは、基幹管路や重要給水施設の配水管の計画的な耐震化の推進により災害に強く、たくましい水道を目指すとされている)</p>		
②地域の課題への対応	<p>(地域の課題と整備計画の目標の整合性)</p> <p>岩美町における地震の想定規模はM7.2であり、地震災害による水道施設の被害を防止し飲料水を確保するため、水道施設の耐震化に努める必要がある。</p>		
II. 計画の効果・効率性			
①事業計画の目標と定量的指標の整合性	<p>当該事業の目標は、老朽化管路の更新による災害に強いまちづくりであり、定量的指標である基幹管路等の耐震化の向上と整合性がとれている。</p>		
②定量的指標の明瞭性	<p>本町の基幹管路の耐震化、重要給水施設への耐震化の割合を指数として採用しており、町民にとってわかりやすい指標となっている。</p>		
③目標と事業内容の整合性	<p>当該事業の目標は、老朽化管路の更新による災害に強いまちづくりであり、事業内容である老朽化基幹管路等の耐震適合管への布設替えと整合性がとれている。</p>		
④事業の効果の見込の妥当性	<p>当該事業で採用する更新管種(HPPE管)はレベル2地震動に対して所期の機能を保持できることが確認されているため、災害時において、重要給水施設等への給水確保が見込まれる。</p>		
III. 計画の実現可能性			
①円滑な事業執行の環境	<p>(用地取得の見通し、関連法手続きの見通し等)</p> <p>岩美町水道事業ビジョンの公表等により、事業の必要性を示している。当該事業の執行にあたっては事業の必要性を町民等に対して説明するなど、理解を得ている。また、用地取得や複雑な法手続きは必要なく円滑な事業執行が可能である。</p>		
②地元の機運	<p>(当該事業に係る要望等)</p> <p>具体的要望等はないが、当該事業により安心できるおいしい水道水を安定して供給し続けることが期待される。</p>		